

「規範意識の芽生え」の道すじをとらえた年間カリキュラム(一覧)

～自己主張と自己抑制の視点から～

★自己主張 ☆自己抑制

4歳児	I期 (4月～5月)	II期 (6月～8月)
規範意識の芽生えの道すじ	★教師との信頼関係に支えられ、安心、安定して過ごす ★身近な人に自分の思いを出して遊ぶ ★好きな遊びを見つけて繰り返し遊ぶ ☆教師との関係を基盤とし、身近な人や物に興味を広げる	
基盤となる力	○幼稚園生活の流れが分かる。 ○自分の好きな場所や遊びを見つけて繰り返し遊ぶ。 ●教師との温かい信頼関係	○好きな遊びを通して教師や友達とのかかわりやつながりをもつ。 ○自分の思いを素直に教師や友達に伝える。
ねらい	○幼稚園生活の仕方や流れを知る。 ○教師に親しみの気持ちを持ち、安定して過ごす。	○身近な人や物に興味をもち、自分もやってみようとする。 ○繰り返し好きな遊びを楽しみながら、身近な人に自分の気持ちを素直に伝えようとする。
主な内容	・自分のクラスや教師の名前を知り、親しみの気持ちをもつ。 ・友達の言動や遊びに興味をもち、真似て遊ぶ。 など	・教師に親しみの気持ちを深め、すすんであいさつをしたり、一緒に遊んだりしようとする。 ・友達の遊びに興味をもち、見たり、一緒にやってみたりして、大好きな場所で繰り返し遊ぶ。 など
5歳児	V期 (4月～5月中旬)	VI期 (5月下旬～8月)
規範意識の芽生えの道すじ	★新しい環境に慣れ、クラス集団のなかで安定して過ごす ★友達とのつながりのなかで自己発揮し、遊びを進める ☆異年齢児や地域の人とかかわり、親しみや思いやりの気持ちをもつ	
基盤となる力	○新しい環境に慣れ、集団のなかで安定して過ごす。 ○自分の思いを素直に伝えながら、友達との思いのずれやトラブルを通して、自分とは違う考え方や思いを感じ取る。 ●教師や友達との温かい信頼関係・クラスでの安定	○自分とは違う思いや考えを知り、共感したり、新たに自分の思いを伝えたりして遊ぶことを楽しむ。 ○様々な人(地域の人や異年齢児)に自らかかわり、親しみの気持ちを深める。
ねらい	○新しい環境に慣れ、身の回りのことを自分でしようとする。 ○友達と誘い合って一緒に遊ぶなかで、自分とは違う考え方や思いを感じて遊ぼうとする。	○友達と遊びを進めるなかで、自分の思いを伝えたり、友達の思いを分かたりする。 ○4歳児や地域の人に親しみをもってかかわろうとする。
主な内容	・好きな遊びを見つけて、友達と誘い合って一緒に遊ぶことを楽しむなかで、トラブルや困ったことを教師や友達に自分で伝えようとする。 ・物の置き場所や片付け方を考えたり、相談したりしてすすんで片付けようとする。 など	・友達と考えたことや思ったことを素直に伝え合い、互いの思いを感じながら遊びを進めようとする。 ・友達の考えたことや思いに興味関心をもち、耳を傾けたり、分かろうとしたりする。 など
家庭との連携		
・家庭での様子を聞き、幼児の現在の興味や性格などを共有する。 ・園の教育方針について、保護者の理解を促す。		・クラスだよりやホームページを活用し、幼児の姿や遊びのなかの学びを発信する。 ・長期休業中の生活について、配慮することを共有する。

